

豊かな海は 豊かな森づくりから

森林には、木材を供給するだけでなく、二酸化炭素を吸収したり、山地災害を防ぎ、また多くの生物の暮らしを支えるなど、さまざまな働きがあります。また、豊かな森林から流れる水がプランクトンや海藻を育て、豊かな海をはぐくむことから、「森は海の恋人」ともいわれています。

県土の約6割を森林が占める本県でも、漁業者が河川上流で植樹活動を行うなど、県民による森づくり活動が広がっており、県では「水とみどりの森づくり税」などを活用しながら、このような活動を支援しています。



「漁民の森づくり」事業での活動

「くまもと森づくり活動の日」を創設しました

昨年、熊本県で第31回全国育樹祭が開催され、社会全体で森林を支えていくという意識が高まっています。そこで県では、今年から、11月の第2日曜日を県民一人一人が間伐や里山の整備などに取り組む「くまもと森づくり活動の日」とし、県民参加の森づくりを一層推進していくこととしました。今年、11月9日(日)に実施しました。



熊本市河内町(枝打ちに参加する皆さん)

菊池郡大津町(枝打ち)

■お問い合わせ先／農林水産政策課 ☎096-333-2422

11月に「熊本県宣伝部長」に就任しましたスザンヌです。全国のみなさんに、大好きな熊本を、もっと知ってもらうため頑張ります。

大好き熊本 検索

くまもと「この1年」

主な県政の動きと出来事についてご紹介します。

1月～3月

○県の製造品出荷額が、2年連続(平成18年、19年)で最高額を更新。【右図参照】(注)平成19年は平成20年10月公表の「工業統計調査結果(速報)」による。

年	15年	16年	17年	18年	19年
製造品出荷額(億円)	23,867	25,848	26,208	28,332	29,156

※19年は速報値

○熊本県知事選挙実施

4月～6月

○蒲島知事就任

○細川コレクション「永青文庫展示室」がオープン。細川家に古くから伝わる貴重な美術工芸品や歴史資料の一部が、常時観覧可能に。

○「ふるさと」に貢献・応援したいという納税者の思いを活かす「ふるさと寄附金(納税)」がスタート。

○6月定例県議会において、知事は、「記憶に残る観光地」くまもとを目指し、「歴史回廊くまもと観光立県」を宣言。

○ドクターバンクの設置、女性医師就業支援、医師奨学金制度創設など医師確保総合対策が本格始動。

○平成の名水百選に、県内から全国最多の4カ所を環境省が選定。

7月～9月

○熊本県ストップ温暖化県民総ぐるみ運動を開始。

○北京オリンピックで男子柔道の内柴選手が2大会連続金メダルを獲得し、県民栄誉賞特別賞を受賞。陸上男子の末續選手も銅メダルを獲得。

○青井阿蘇神社が、県内初の国宝に指定。国宝の建造物としては、日本最南端。

10月～12月

○九州新幹線全線開業を見据え、本県の魅力を県外に効果的にアピールするための、ロゴ・キャッチフレーズを決定。

○旧万田坑、三角西港を含む「九州・山口の近代化産業遺産群」が世界遺産暫定一覧表記載の文化遺産に選定。

○知事が「現行の川辺川ダム計画を白紙撤回し、ダムによらない治水対策を追求すべき」との態度を表明。五木村振興推進対策本部を設置し、新たな五木村の振興計画策定に着手。

○農林水産業における燃油・資材・飼料などの価格高騰を受け、対策会議を設置し、技術対策マニュアルの策定をはじめとした各種支援策を実施。

○県財政の危機的状況を脱するため、歳入・歳出両面にわたる抜本的な見直しに取り組むとともに、県財政再建戦略の中間報告を公表。

○茶の消費拡大や茶業の発展などを目的とした「第62回全国お茶まつり熊本大会」を開催。

○熊本県人ブラジル移民100周年記念式典(サンパウロ市)へ知事以下約140人の慶祝訪問団が参加。

○国指定史跡・鞠智城跡(山鹿市)で、7世紀後半の百濟製の青銅菩薩立像が国内で初めて出土。

○第132回九州地方知事会議および第12回九州地域戦略会議を熊本市で開催。

○知事が荒瀬ダムを存続させることを表明。

と創り

新幹線に関する情報を紹介しています!「新幹線くまもと創り」ホームページ http://cyber.pref.kumamoto.jp/traffic/sinkansen_kumamoto/

天草地域

葉祥明(ようしょうめい)さんの絵が天草アズレージョ(絵陶板)になりました

磁器の原料である陶石の世界的産地・天草。白色の美しさが魅力の磁器は、天草人気の特産品です。その天草陶石の白磁に、熊本市出身の絵本作家・葉祥明さんが幼少のころ遊んだ天草の海の原画を焼き付けた3種類の天草アズレージョができました。

天草地域での限定土産品として、観光施設や窯元などで販売しています。天草の美しい海やイルカなど手付かずの自然とともに、天草の旅の良き記念としていかがでしょうか。

お問い合わせ先

天草陶磁振興協議会事務局(内田皿山焼内)
☎0969-35-0222 FAX 0969-35-0358
ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp/weekly2/index.asp?num=432>